

県立八戸第一養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような資質・能力を育成します。 ○「健康なこども」を育て、健康の保持・増進を図ります。 ○「自ら学ぶこども」を育て、基礎的な学力の定着を図ります。 ○「自らかかわるこども」を育て、人や物とかかわる力を伸ばします。 ○「地域で生活するこども」を育て、生活や社会参加につながる力を伸ばします。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような教育活動を実施します。 ○児童生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばすために、保護者との連携のもと、小学部・中学部・高等部において一貫性のある指導を行います。 ○個に即した指導を進めるとともに、実態に応じた学習グループによる教育活動を行います。 ○児童生徒の障がいの状態等に応じ、指導の目標及び指導内容を明確にした自立活動の指導を行います。 ○児童生徒がより具体的にイメージしやすい進路や将来に関する教育活動を行います。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○本校で学びたいという意欲のある生徒 ○自分の気持ちを積極的に伝えられるとともに、相手の考えを認めることができる生徒 ○将来に対する夢をもち、自立と社会参加に向けて励む生徒